

## &lt;フィールドでのご使用の前に、インナーテントをフライシートにセットしてください。&gt;

①フライシートを裏返しにして広げます。



\*最初に頂上部のトグルとリングを接続した後、4本の縫製線に沿って1か所づつ接続していくと、間違いが少なくセットできます。間違った状態でセットしたまま設営すると、製品の破損の原因となりますので、十分にご注意ください。

②フライシートの裏側には、縫製線に沿って17か所に樹脂製リングが装着されています。



③フライシートのドアの向きとインナーテントのドアの向きを合わせて、インナーテントの外側に、縫製線に沿って装着されている樹脂性のトグルを、フライシートの樹脂製リングに接続して下さい。



## &lt;設営手順&gt;

\*設営中に、本体生地が無理に引っ張られていたりしている状況が確認された場合、直ちに設営を中断し、フライシートとインナーテントのセットが正しくされているかどうかを再確認してください。無理に設営を続けると、破損する可能性があります。

①上記の手順でセットされたフライシートおよびインナーテントを、設営場所に広げます。



②2本のポールをそれぞれ連結し、フライシートの外側のポールスリーブに、それぞれ挿入します。



③2つのポールスリーブの先端は、袋状に閉じられています。②で挿入したポールをその袋状の先端部までしっかりと挿し込んでください。



④ポールの挿入口側の先端を、本体のコーナー部に装着されているアイレットに差し込みます。



⑤ポールスリーブや本体生地のシワやたるみを整え、基本的な設営は完了です。ペグと張り綱を活用して、最終の仕上げを行ってください。(野外では急な強い風が吹く場合がありますので、必ずペグと張り綱を活用してください。)



各コーナー部とドア部に装着されているループにペグを通して打ち込んで下さい。



コーナー部2箇所に装着されている樹脂パーツを活用し、フライシートの張りを調整してください。

